



早いものでもう1学期も残り20日ほどになってしまいました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

いま、我が国の学校教育が抱えている種々の問題の一つに暴力行為の低年齢化ということがあります。文部科学省から公表されるデータをみますと、ここ10年余りで全国の小学校での暴力行為の発生件数が激増しています。その数は10年前の約3倍です。ここでいう暴力行為は校舎等の器物破損から対人的な暴力行為にいたるまで様々です。この背景には学校教育だけでなく、家庭教育や社会教育、さらには今日の社会情勢等、様々な要因が絡み合っていることは否定できません。しかし、こうした中でお子様を預かる学校としてどのような教育を展開しなければならないのか、これを見定めることは私たち教師の責任だと思えます。

スポーツの世界ではルールを守るということが常に問われます。大きく言えばルールと人間の関係の在り方ということになります。

こうした点について、興味深い著述があります。

ラグビーでもハッキングというのがあって、蹴り合いをやりますが、蹴り合いをやっているうちに、こういう行為はいかんということを感じて、ルールなどなくてもそういう行為をやめるということになっていくことが本来ですね。

そういうことを子どもたちに、人間として蹴ったらいかんのだということを闘争の中で自ら身に覚えてもらう。そういう葛藤で人間の心、精神は前進して行くような気がするんです。ルールを決めてそれを守れというのは、ぼくは人間は進まないと思えますね。

ルールの前に人間があるという考え方からすると、教育は人間ですから、常識のルールの中でいくんじやなしに、人間としてこれはいかんという、そこを身をもって教えていく。それが闘争の倫理というものですよ。

これは、早稲田大学のラグビー部元監督の大西鉄之祐さんが書かれた「闘争の倫理」という本の一節です。「ルールの前に人間がある」という立場から、ルールがなくても「人間としてやっちゃいかんことはいかん」ということを身体で教えていくことの重要性が強調されています。この裏には、ややもすると知識を「言葉だけで」子どもに伝えてしまっている教育に対する警鐘が込められているのではないのでしょうか。

「ただでからだがこれに伴わないとき、ここに空転が生じ、無理が生じ、自分勝手に起こり、不和が起こり、破壊が生ずる」という指摘さえあります。これらのことからすれば、これから先、子どもと教師とがともに身体を懸けて「身体でわかる」教育が求められているのではないのでしょうか。

目前に迫った夏休み、ご家庭におかれましても、様々な体験を通して「身体で」学ぶ姿をしっかりを見守っていただければ幸いです。

校長 林 修

◆保護者へのお知らせ

- ・7月4日(月)、5日(火)に個人懇談を行います。個別の指導計画をもとに1学期の様子を担当よりお伝えさせていただきます。また、夏休みの過ごし方などお話しできればと考えています。よろしくお願いいたします。
- ・7月31日(日)には第38回ふよう夏まつりを開催いたします。毎年、在校生だけでなく、卒業生や地域の方も参加しての夏まつりです。また、夏休み中に計5回の学校・育友会水泳を計画しております。保護者の方には、お子様の送迎やプール監視など、御協力とお願いいたします。
- ・8月28日(日)8時～10時まで校内の環境整備作業を予定しています。毎年多数の方々に協力いただいています。今年もよろしくお願いいたします。
- ・先日、本校育友会より送金させていただいた熊本地震にかかる義援金に対する礼状が届いています。事務室前の掲示板に掲示しております。



◆7月の行事予定

4(月) 全校集会 個人懇談 13:30 下校
(育) 運営委員会

5(火) 個人懇談 13:30 下校

7(木) ヨット体験(小学部)

8(金) 和歌山大学生1日実習

11(月) 漢字の博士試験 学校評議員会
中高水泳大会(中学部・高等部)

20(水) 終業式



全校登校日・・・8/2(火) 8/22(月)

小学部・・・7/26(火) 8/10(水) 26(金)

中学部・・・7/27(水)～28(木) (校外宿泊学習)

8/23(火)

高等部・・・7/26(火) 8/9(火)、24(水)

★夏休み行事予定

第38回ふよう夏まつり
7/31(日)

学校・育友会水泳
7/22(金) 25(月)

8/4(木) 8(月) 25(木)

環境整備作業
8/28(日)



◆7月の保健行事

身長・体重測定・・・4日(月) 高等部Fコース、
5日(火) 高等部Sコース、6日(水) 小中学部